

## 第3学年 国語科学習指導案

平成28年6月15日

1 単元名 読んで感そうを伝え合おう 「自然のかくし絵」(東京書籍 3年上)

2 単元について

本単元は、学習指導要領の第3学年及び第4学年C読むこと(1)イ「目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むこと」をねらいとして構成されている。本単元では、昆虫の身の隠し方を読み取り感想を伝え合う活動を通して、大事な言葉や文に着目して段落ごとに書かれている内容を読み取る力をつけることをねらいとしている。本教材「自然のかくし絵」は児童にとって身近な昆虫の不思議な生態について述べられており、知的好奇心を刺激する内容となっている。また、昆虫の保護色の役割について具体的な例を挙げて説明している文章である。「昆虫が敵からどのように身を隠しているか」ということを中心に説明しているため、大事な言葉や文に着目し、段落ごとに書かれている内容をとらえやすく、説明文を読み解く手がかりとなる接続語や、「問い」に対する「答え」が明確に記されており、文章に書かれていることを正確に読み取る力をつけるのに適している。

本学級の児童は、しっかり声を出して音読することができ、音読の工夫ができる児童も多い。「すいせんのラップ」の学習では、会話文を中心に登場人物の心情を読み取って動作をつけて読んでいた。しかし、おおまかな内容の把握はできても、細かい部分まで正しく読み取ることが苦手な児童も多い。抽出児としたB児は集中力の持続や姿勢保持ができず、話を聞いていないことがよくある。国語に関しては、音読している場所を見失ったり、字を書くスピードがかなり遅くなったりすることがある。写真やセンテンスカードに加えて、書く内容のヒントになるものを掲示するなどの工夫をしたい。

指導にあたっては、授業をユニバーサル化する3つの視点にもとづいて、次のような指導の工夫や手立てを考えた。単元を貫く言語活動として『自然のかくし絵図鑑』を設定する。自然のかくし絵図鑑は昆虫の保護色の役割についてまとめた図鑑である。第三次では、図鑑や本を使って、自分の興味のある生き物を調べて自分の図鑑を完成させる。完成した自分の図鑑を友だちと読み合うことで、感想を伝え合うことができる。授業をユニバーサルデザイン化する3つの視点を以下のように考えた。

焦点化	視覚化	共有化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の流れ図を掲示し、各時間のめあてを明確にする。</li> <li>・はじめ、中、おわりを色分けしたセンテンスカードを提示し、文章の構成をとらえられるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センテンスカードや挿絵を提示し、着目させたい言葉や文を色分けする。</li> <li>・教科書以外の写真も示すことによって理解を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアでの学習を取り入れ、大事な言葉や文がどれかを伝え合う。</li> <li>・ペーパーサートを用いることで、保護色の役割について全員でイメージすることができる。</li> </ul>

3 単元目標

段落ごとのまとまりに注意して、書かれている内容を正しく読み取る。(C読むこと)

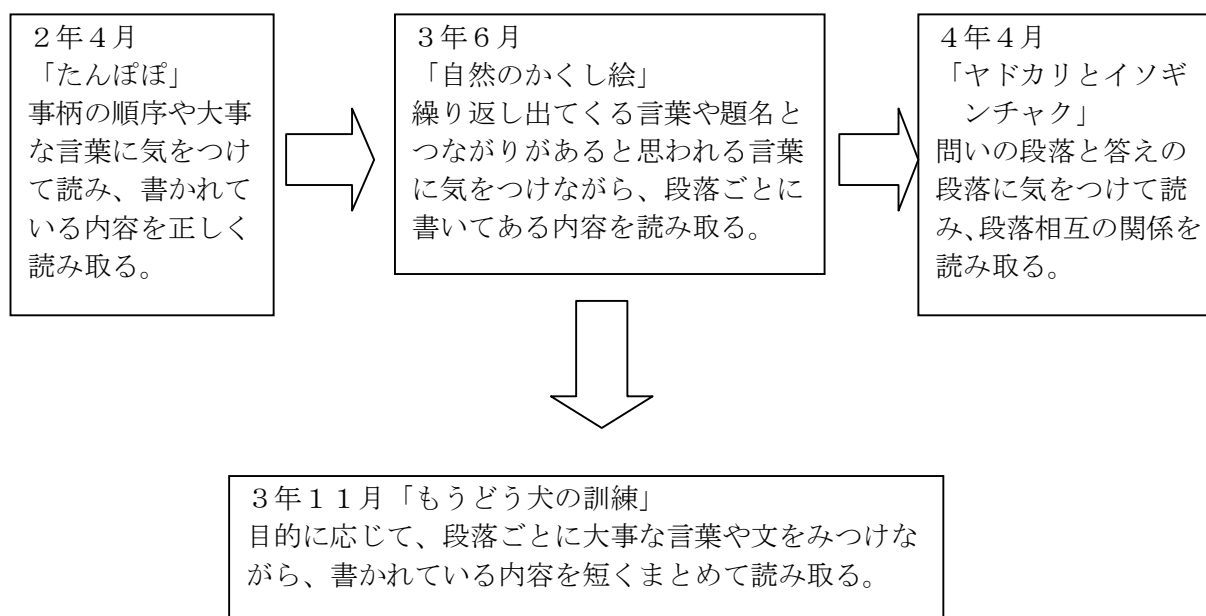
4 単元の評価規準

国語への 関心・意欲・態度	読む能力	書く能力	言語についての 知識・理解・技能
昆虫の生態について興味をもって読み、進んで調べたり、まとめたりしようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の解決すべき課題に応じて、中心となる語や文をとらえて読んでいる。</li> </ul> <p style="text-align: center;">C(1)イ</p>	<p>「自然のかくし絵」を 読んで、わかったこと や自分の感想を絵や文 でまとめたりできる。</p> <p style="text-align: center;">B(1)ウ</p>	教材文中にある順接の接続語の果たす役割を理解し、使っている

5 指導と評価の計画（全8時間）

次時	学習活動	評価の観点と方法
一	1 ・かくし絵や昆虫について知っていることを話し合う。 ・教材文を通読し、初発の感想を書く。	・昆虫について書かれた文章に興味を持ち、進んで学習に取り組もうとしている。 【関】（行動観察・発言） ・初発の感想をノートに書いている。 【書】（ノート）
	2 ・段落の意味を理解し、初発の感想に基づいて、学習の計画を立てる。	・教材文に興味を持ち、これからの学習の計画を立てようとしている。 【関】（行動観察・発言）
二	3 ・第一、二段落を読んで、保護色とは何かを読み取る。	・「身を隠すのに役立つ色のことを保護色ということ」を読み取っている。 【読】（発言・ノート）
	4 ・第三、四段落を読んで、コノハチョウの例をもとに「保護色は自然のかくし絵」ということの意味や役割について読み取る。	・「自然のかくし絵」の意味や保護色の役割について読み取っている。 【読】（発言・カード）
	5 本時 ・第五から六段落を読んで、トノサマバッタとゴマダラチョウの保護色の役割について読み取る。	・トノサマバッタやゴマダラチョウの保護色のちがいについて読み取っている。 【読】（発言・カード）
	6 ・第八～十段落を読んで、保護色が役立つ場合と役立たない場合について読み取る。	・保護色が役立つ場合と役立たない場合について読み取っている。 【読】（発言・ノート）
	7 ・段落ごとに要点をまとめ、文章全体の構成をとらえている。	・各段落の要点をまとめ、文章全体の構成をとらえている。 【読】（発言・ノート）
三	8 ・自分の調べた生き物のページを作って自然のかくし絵図鑑を完成させ、互いに読み合う。	・相手や目的を意識して、調べた生き物について友達にわかりやすい文章にまとめて書いている。 【書】（自然のかくし絵図鑑・行動観察）

6 単元構造図



7 本時について

(1) 本時のねらい

トノサマバッタとゴマダラチョウのよう虫の違いを説明する活動を通して、保護色の役割を読み取ることができる。

(2) 準備物

- ・センテンスカード、教科書の写真、ペープサート、自然のかくし絵カード2枚

(3) 本時の学習展開

	学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応	指導の工夫と評価 ・その他の工夫 ◇評価【観点】※手立て
つ か む	1 本時の学習範囲を確認し、音読する。 (⑤、⑥段落) ・一文読み	<p>焦 学習の流れ図を見て、本時学習は③段落の問いに対する答えの部分であることをつかむ。</p> <p>・一文読みによって、センテンスの数に着目させる。音読した人数をたしかめ、いくつの文からなるのかを把握させる。</p>
	<p>トノサマバッタとゴマダラチョウは、どのようにてきから身をかかしているのか読み取ろう。</p>	
む か う	2 トノサマバッタの身のかくし方を読み取る。 ○トノサマバッタの身のかくし方がわかる写真はどれですか。 ・センテンスカードと写真を見ながら、全員で音読する。 <small>緑色の草むら・・・緑色のバッタ かつ色の枯れ草や落ち葉の上・・・かつ色のバッタ</small>	<p>・抽出児に写真を貼らせ、授業への参加意欲を高める。</p> <p>視 センテンスカードと写真と照らし合わせて、叙述内容を確認する。</p>
	3 トノサマバッタと比べながらゴマダラチョウのよう虫の身のかくし方を読み取る。 ○トノサマバッタの身のかくし方とちがうところがわかるところに線を引きましょう。 <small>まわりの色が変化するにつれて体の色が変わっていく。 葉が黄色くなるにつれて、体の色もだんだん黄色に変わっていきます。</small>	<p>・ゴマダラチョウの幼虫の写真2枚を見せながら、トノサマバッタの身のかくし方と同じかどうかを問いかけ、違いがあることを確認してから学習活動3に入る。</p>
ふ か め る	◎トノサマバッタとゴマダラチョウのよう虫の身のかくし方はどう違うのか説明しよう。	<p>共 自分が線を引いたところをペアで伝え合い、トノサマバッタとの違いについて話し合わせる。</p> <p>視 ペープサートを使いながら、それぞれの身のかくし方を説明させ、違いを理解させる。</p>
	4 トノサマバッタやゴマダラチョウの身のかくし方をカードにまとめる。	<p>◇トノサマバッタやゴマダラチョウの保護色のちがいについて読み取っている。【読む】(発言・カード)</p> <p>※カードにまとめることが難しい児童には、⑤⑥段落の一文目の書き込みに着目してまとめるよううながす。</p>
ま と め る	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">い ど う の じ ゆ つ</div> <div style="text-align: center;"> <p>トノサマバッタ</p> <h2 style="margin: 0;">写真</h2> </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">体 の 色 に 合 わ せ て い ど う し て い る の は す ご い。</div> </div> <hr style="border: 1px solid black;"/> <p style="text-align: center; font-size: small;">自分の体の色がほご色になるような場所をえらんですんでいる。</p> <hr style="border: 1px solid black;"/> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">へ ん し ん の じ ゆ つ</div> <div style="text-align: center;"> <p>ゴマダラチョウのよう虫</p> <h2 style="margin: 0;">写真</h2> </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">体 の 色 が か わ る な ん て す ご い。</br></div> </div> <hr style="border: 1px solid black;"/> <p style="text-align: center; font-size: small;">まわりの色がへんかするにつれて体の色が変わっていく。</p> <hr style="border: 1px solid black;"/> </div>
	5 自分がすごいと思ったこん虫を選び、その段落を音読する。	<p>・児童がそれぞれのこん虫の身のかくし方をどう捉えたのかを確認することができる。</p>

